

調布「憲法ひろば」

WEBサイト <http://www.geocities.jp/chofu9jou/index.html>

第18号

2月26日
2006年

発行＝憲法「九条の会」調布のひろば

〒182-8511 調布市国領町2-5-15
あくろす2階 市民活動支援センター内
メールボックス6番
FAX番号：0424-83-1566 大野気付

E-Mail: chofu9jou@yahoo.co.jp

第十二回「憲法ひろば」は
二月二十三日午後六時半か
ら開催。二十五人のみなさん
が、鶴沢さんと古川さんの発
題を受けて意見を交わしま

第12回「憲法ひろば」

題を受けて意見を交わしま
した。稀有の体験にもとづ
くお二人の発題を、司会を
務めた西つづじが丘の石山
昭男さん(写真右)がしてい
いに噛み砕き、討
論が活発に行なわ
れました。



個性と情熱がつかんだ稀有な体験

ピースボートにも「9条の会」を立ち上げました 鶴沢希伊子さん

「戦争反対・九条守ろ
う」の手書きワッペンで
日頃から市民に訴え続け
てきた上石原の鶴沢希伊
子さん(写真右)は、昨年
九月三日から一〇四日
間、「第五十一回ピースボ
ート」(乗客千人)に乗船
し、水先案内人として乗船
した映画「日本国憲法」の
ユニカーマン監督との触
れ合いを契機に、乗客に
よびかけ「九条の会」を
立ち上げました。二五回
行なった会合には延べ千
人の乗客が参加。帰国後
も「各地に散って核にな
ろう」とがんばっている
人が少なくないと言いま
す。批判や文句を言っ
てくる人もいますが「そ
れは無関心よりタチが良
い」とは、ワッペ
ーの鶴沢さんなら
ではの名言。船中
で落語の古今亭菊
千代師匠の弟子に
なり「古今亭千代
希」の芸名?まで
もらった鶴沢さん
の楽しい話にひと
しきり会場は沸き
ました。

文句をつけ 無関心よりタチが良い?

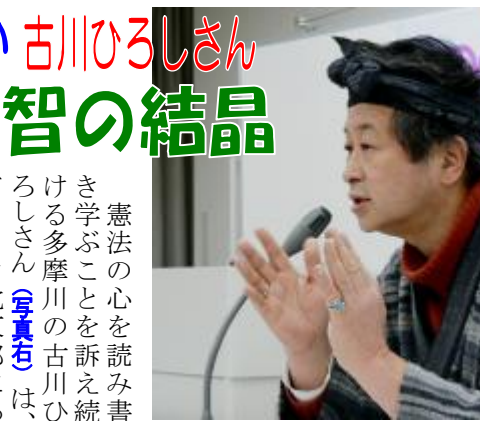
私も48回ピースボートに乗船
しました...と発言する参加者



「イロコイ」に生きる人類史の記憶を語り広げたい 古川ひろしさん 日本の憲法は人類の叡智の結晶

憲法の心を読み書
き学ぶことを訴え続
ける多摩川の古川ひ
ろしさん(写真右)は、
アメリカ北東部にあ
るオンタリオガ政府
に招かれて、昨年八月
十五日から十日間「平
和の旅」に参加。同国
は、独立国としてアメ
リカ合衆国と対等関
係を主張する六つの
邦で形成する「イロコ
イ連邦」の首都です。
そこには「七代後のこ
とを考えてワンマイ
ンドになるまで論議
する先祖伝来の直接
民主主義が息づいて
いました」「それは人
権宣言やアメリカ憲
法、日本の憲法の源流
ともなっている」と、
感心したと、旅で
の学びと感動を熱く
語った古川さん。「子
どもの未来を考えて
今を判断すること、
取り戻さない、日本
はある日突然絶滅す
ると思う」「これから
の人生を、人類の叡智
の結晶である日本の
憲法の心を、人類史の
記憶として呼び覚ま
す活動を続けていき
たい」と結びました。

「戦争反対・九条守ろ
う」の手書きワッペンで
日頃から市民に訴え続け
てきた上石原の鶴沢希伊
子さん(写真右)は、昨年
九月三日から一〇四日
間、「第五十一回ピースボ
ート」(乗客千人)に乗船
し、水先案内人として乗船
した映画「日本国憲法」の
ユニカーマン監督との触
れ合いを契機に、乗客に
よびかけ「九条の会」を
立ち上げました。二五回
行なった会合には延べ千
人の乗客が参加。帰国後
も「各地に散って核にな
ろう」とがんばっている
人が少なくないと言いま
す。批判や文句を言っ
てくる人もいますが「そ
れは無関心よりタチが良
い」とは、ワッペ
ーの鶴沢さんなら
ではの名言。船中
で落語の古今亭菊
千代師匠の弟子に
なり「古今亭千代
希」の芸名?まで
もらった鶴沢さん
の楽しい話にひと
しきり会場は沸き
ました。



調布「憲法ひろば」 3月例会のご案内

● 3月26日(日) 13時半～
「人権と憲法」について

教育現場の人権侵害報告を中心に

● その後のスケジュール ●

4月21日(金) 18時半～
「無防備都市宣言」について
発題は柴崎の三宅征子さん

5月28日(日) 13時半～
自民党の「新憲法草案」について
発題は東つづじが丘の丸山重威さん

会場はいずれも
国領駅前「あくろす」3階ホール

● 「九条の会」全国交流集会 ●

6月10日(土) 11時～16時半
会場：日本青年館ホール(規模1000人)

あなたもメルマガにご登録を!

1月12日から『メールマガジン・調布「憲法ひろば」情報』の発行を開始しておりますので、ぜひあなたも、購読登録をお願いします。

登録は、調布「憲法ひろば」のサイトを開き(URLはこのにゅーすの題字の下参照)、トップページの「登録フォーム」にメールアドレスを入力し「登録」ボタンを押すだけ。購読無料、登録取消しも自由です。まずはご登録いただき、内容や運営についてのご意見・ご感想を! よりよいメルマガに育てましょう。